

## 婦人会総会祭文

これの神床に目標としてお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に婦人会○○委員長 慎んで申し上げます

私達は早くから“この世治める真実の道に”お引き寄せ頂き栄えある親神様のよふぼく 教祖の道具衆としてお使い頂く我が身の幸せを味わいつゝ お陰で日々を明るく勇んで通らせて頂くことが出来 洵に感謝の念に堪えません

わけでも今日の吉き日はこれの教会の婦人会第○○回総会の日に当たりますので 只今から鳴物の調べ美しく声高らかにおつとめ学びを一手一つにつとめさせて頂きます

さて私達会員一同は『ひながたを辿り陽気ぐらしの台となりましょう』との成人目標を心に置いて『原点にをやの思いを求め、日々におたすけの喜びを味わいましょう』と共に『次代を担うよふぼくを育てましょう』との活動方針に こうのうの理を積ませて頂きたいと念じつゝ 今日まで歩んで参りましたが 去る四月十九日の婦人会本部第八十三回総会の席上 真柱様から改めて『陽気ぐらしは陽気づくめの心から生まれるのであるが、何を聞いても見ても有難い、結構と喜べる心が台となる 自分の人生で起こること出来事に、親神様教祖の親心を思索し、自分自身を先づ振り返って、陽気ぐらしに邪魔になる考え方を改める道を究める そうしてその道を生涯忘れず我が子を始め、更に一人でも多くの周囲の方々に移していく努力を傾けるよう』切望されました

当教会では只今“『教祖伝』を熟読し、真の親心を学ぼう”と共に“教会の還暦に向かつて、一日一枚のパンフレット配りの実現へ”を合言葉として 一日々々の歩みを重ねている最中でございます

親神様には会員一人ひとりが更に生み育ての天分を生かし心新たに馳せ巡る先々に不思議不思議の理が現れ 会員の家庭の周辺に 一段と広く大きく神名が流れますようお導きの程を 一同と共に慎んでお願い申し上げます